

《担当者名》 歯科口腔外科部長 / 針谷 靖史
 指導責任者 歯科衛生士 / 小森 美香

【概要】

- ・病院歯科における歯科衛生士の役割を学ぶ。
- ・口腔外科に従事する歯科衛生士の役割を学ぶ。
- ・医療人としての倫理観、コミュニケーション能力を養い、基本姿勢を身につける。

【学修目標】

- ・病院歯科における環境整備・安全管理の意義と、その方法を理解する。
- ・診療の流れを理解し、的確な補助の仕方を身につける。
- ・口腔外科手術を見学し、手術名・目的・術式・使用器具の名称と用途を理解する。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
	診療の準備 安全管理 全身状態の把握 診療補助 バイタルサイン 口腔外科 病院歯科	・診療室の環境整備ができる。 ・清潔・不潔の区別ができる。 ・手指衛生が実施できる。 ・問診表やカルテから患者の現病歴を述べることができる。 ・患者の問題点を列挙できる。 ・全身的な疾患と歯科との関連を述べることができる。 ・治療の手順がわかる。 ・指示された器具・器材を準備できる。 ・ライティングができる。 ・バキューム操作ができる。 ・バイタルサインから患者の状態を把握できる。 ・患者の状態の変化を捉えることができる。 ・患者が安心するよう、言葉をかけることができる。 外来手術の見学 術後処置の見学 周術期等の口腔機能管理に関わる処置の見学 病棟への往診の見学 NST(栄養サポートチーム)カンファレンス・ラウンドの見学	針谷 靖史 沖田美千子 小森 美香 長島 果歩 渋谷 舞 尾山 綾

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部(研究科)、学校の授業実施方針による

【評価方法】

知識・技術...診療の補助・介助、提出レポートを通して評価する。
 実習態度...患者やスタッフへの対応・礼儀・言葉づかい、積極性を評価する。
 身装...清潔なユニフォーム・頭髪・手指。
 上記項目について総合的に評価する。

【教科書】

「口腔外科・歯科麻酔」
 専門科目の教科書

【参考書】

「臨床実習帳」

【学修の準備】

- ・指定した教科書を事前に読んでおくこと。
- ・専門用語の意味等を理解しておくこと。
- ・器械・器具の名称と用途について理解しておくこと。
- ・口腔解剖について予習すること。
- ・水平埋伏智歯の術式について予習すること。